

# NY マーケットレポート (2019年4月18日)

## 2019年4月18日(木)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	22090.12	-187.85	10.37%
ハンセン指数	29963.26	-161.42	15.93%
上海総合	3250.20	-12.92	30.33%
韓国総合	2213.77	-32.12	8.46%
豪ASX200	6259.81	+3.44	10.86%
シンガポールST	3347.58	-1.06	9.09%
インドSENSEX	39140.28	-135.36	8.52%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	111.98	112.07	111.77
EUR/JPY	125.77	126.60	125.66
GBP/JPY	145.44	146.13	145.30
AUD/JPY	80.05	80.60	79.91
EUR/USD	1.1232	1.1304	1.1226
BRL/JPY	28.276	28.521	28.146
RUB/JPY	1.737	1.744	1.733

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	7459.88	-11.44	10.88%
仏CAC40	5580.38	+17.29	17.96%
独DAX	12222.39	+69.32	15.75%
スペインIBX35	9581.90	+32.10	12.20%
イタリアFTSE MIB	21956.59	-44.29	19.82%
トルコ・イスタンブール100	96886.48	-1316.73	6.15%
ロシアRTS	1262.28	-3.23	18.11%
南ア全株指数	59222.47	+314.16	12.30%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1276.00	-0.80	-0.41%
NY 原油	64.00	+0.24	40.94%
CBOTコーン	367.25	+0.25	-2.07%
CRB指数	187.130	+0.529	10.20%
ドル指数先物	97.444	+0.435	1.32%
VIX指数	12.09	-0.51	-52.44%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	26559.54	+110.00	13.86%
S&P500	2905.03	+4.58	15.88%
NASDAQ	7998.06	+1.98	20.54%
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	16612.81	+68.57	15.99%
メキシコ・ボルサ指数	休場		#VALUE!
ブラジル・ボベスパ指数	94578.26	+1293.51	7.61%

Crypto Currency	本日	前日
CBOE Bitcoin(先物・期近)	5325	5235
CME Bitcoin(先物・期近)	5395	5220
Ripple (BSTP)	0.337	0.337
Ethereum (BSTP)	175.81	166.59
Bitcoin Cash	309.24	310.58

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.152%	-0.142%
5年債	-0.153%	-0.131%
10年債	-0.027%	-0.006%
30年債	0.560%	0.584%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.025%	0.080%
英国10年債	1.197%	1.236%
フランス10年債	0.370%	0.420%
米国債利回り		
2年債	2.380%	2.400%
3年債	2.348%	2.375%
5年債	2.371%	2.403%
7年債	2.462%	2.496%
10年債	2.560%	2.594%
30年債	2.961%	2.994%

### 4/19 経済指標スケジュール

08:30 【日本】3月全国消費者物価指数  
 21:30 【米国】3月住宅着工件数  
 21:30 【米国】3月建設許可件数

### 4/19 主要会議・講演・その他予定

- ・ドイツ市場休場 (Good Friday)
- ・英国市場休場 (Good Friday)
- ・米国市場一部休場 (Good Friday)

## NY 市場レポート

### << NY 市場概況 >>

NY 市場では、序盤に発表された米経済指標がまちまちの結果となったことで、ドルは一時 112 円台まで上昇したものの、その後は上値の重い動きとなった。イースター休暇を控えて限定的な動きが続く中、ドルはユーロなどに対して堅調な動きが続いたこともあり、円に対しても底固い動きが続いた。

### 主要な米経済指標結果

**新規失業保険申請件数** 19.2 万件（予想 20.5 万件・前回 19.6 万件⇒19.7 万件）

**失業保険継続受給者数** 165.3 万人（予想 172.2 万人・前回 171.3 万人⇒171.6 万人）

米失業保険申請件数は、5 週連続の減少となり 1969 年 9 月以来の低水準となった。労働市場の流れをより正確に反映するとされる申請件数の 4 週移動平均は、前週比-0.6 万件的の 20 万 1250 件だった。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-6.3 万人の 165.3 万人となった。受給者数の 4 週移動平均は、前週比-22750 人の 171 万 2500 人だった。

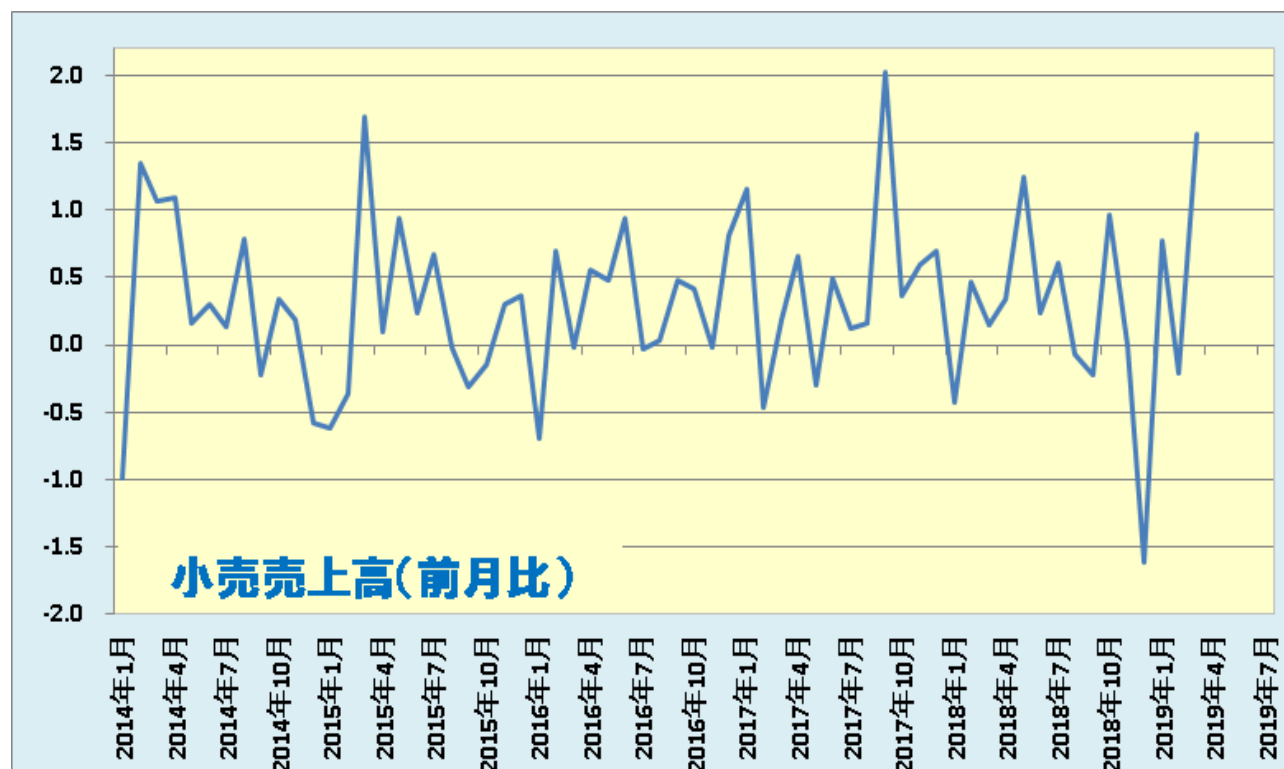


データを基に SBILM が作成

3月小売売上高（前月比） 1.6%（予想 1.0%・前回 -0.2%）

3月小売売上高[除自動車]（前月比） 1.2%（予想 0.7%・前回 -0.4%⇒-0.4%）

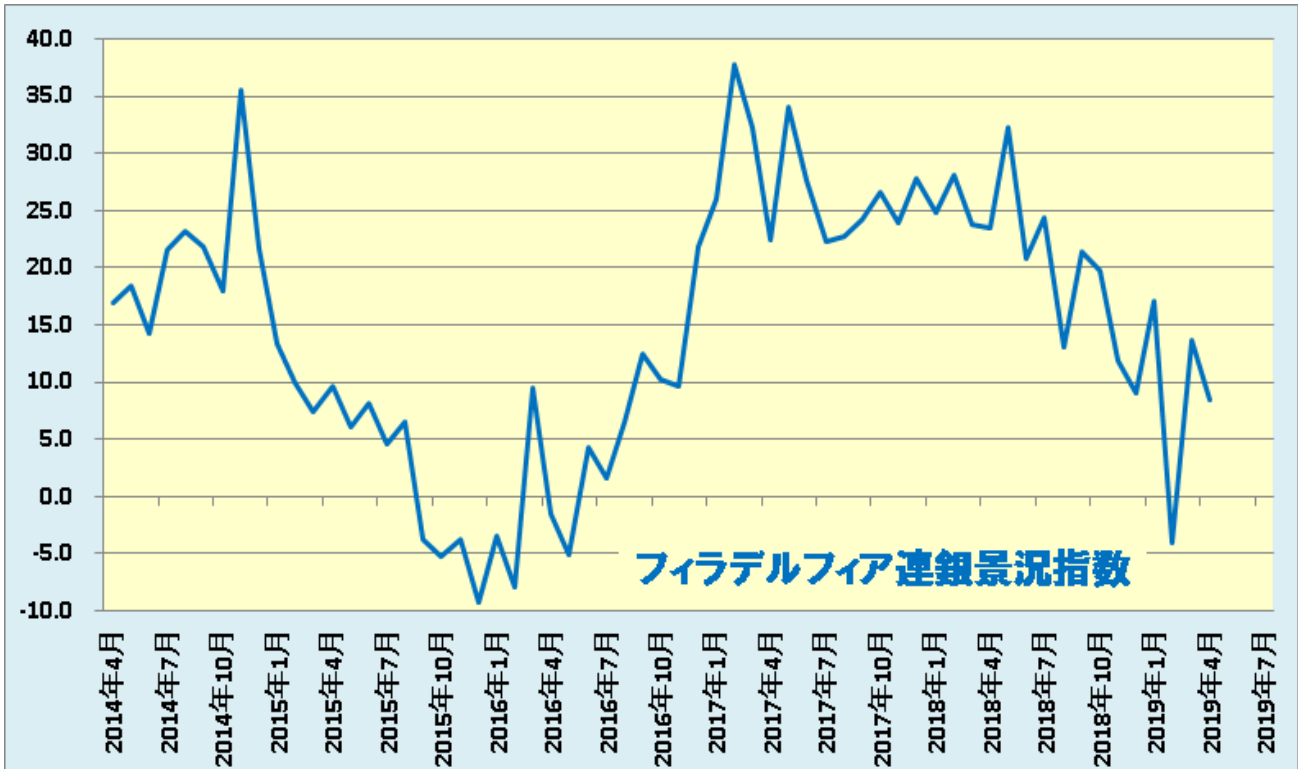
3月の米小売売上高は、前月比+1.6%の5140億6200万ドル（約57.5兆円）となり、2017年9月以来1年半ぶりの高い伸びになった。変動が大きい自動車・同部品を除く売上高は、前月比+1.2%、前年比では+3.6%だった。統計データを見ると、自動車・同部品が前月比で+3.1%、ガソリンスタンドが+3.5%と大きく伸び、前回マイナスとなった食品・飲料や服飾などはプラスに転じた。



データを基に SBILM が作成

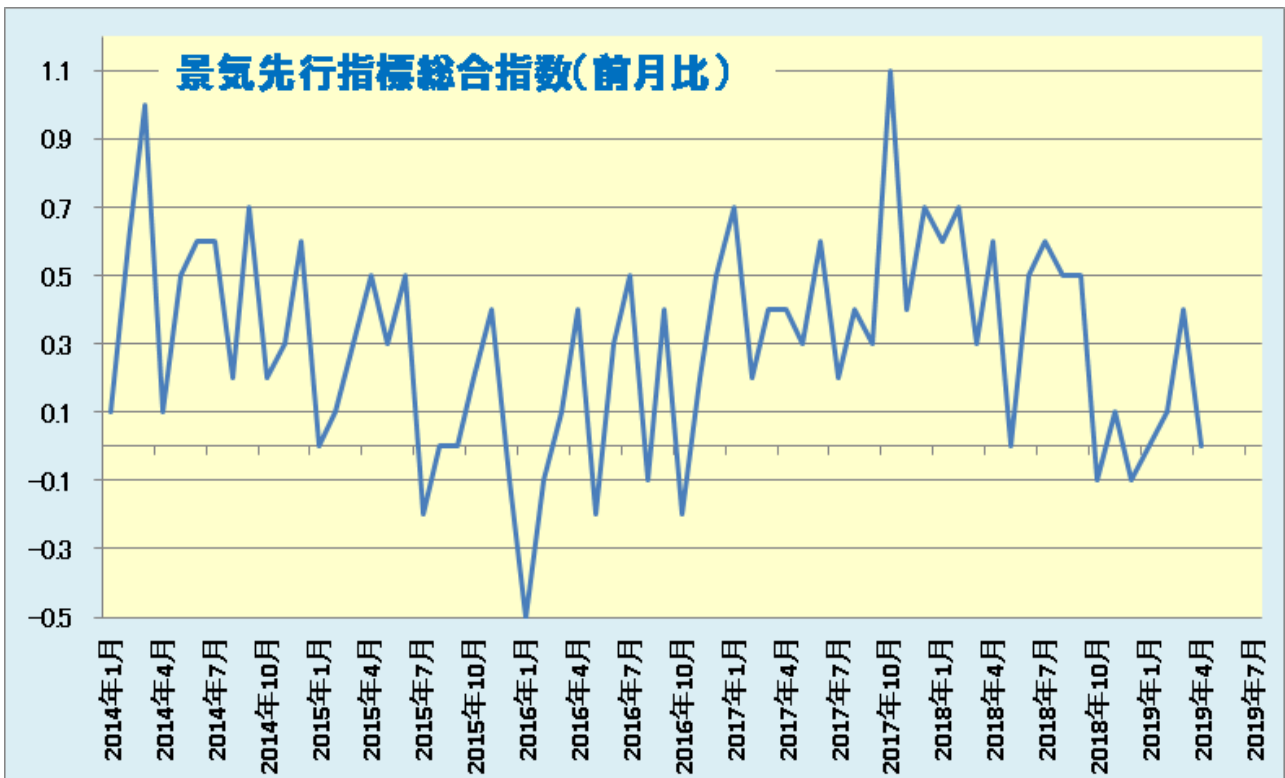
4月フィラデルフィア連銀景況指数 8.5（予想 10.5・前回 13.7）

4月の米フィラデルフィア連銀連銀業況指数は、市場予想を下回り4月としては2016年以来の低水準となった。統計データを見ると、新規受注指数が15.7（前月1.9）、仕入価格が21.6（19.7）、雇用者数が14.7（9.6）と前月から上昇したものの、販売価格は20.0（24.7）、出荷は18.4（20.0）、在庫は2.6（17.2）と低下した。さらに、6ヵ月先の予想は2016年2月以来の低水準となるなど、各項目で低下が目立った。



データを基に SBILM が作成

3月景気先行指標総合指数（前月比） 0.4%（予想 0.4%・前回 0.2%⇒0.1%）



データを基に SBILM が作成

## ダウ平均株価は約半年ぶりの高値

米株式市場は、米小売売上高や雇用関連の指標が市場予想より良好だったことで買いが先行した。しかし、その後に発表された製造業、サービス業 PMI が悪化したことから上げ幅を縮小し、主要株価指数はマイナス圏まで下落した。ただ、ここまで発表された米企業決算がおおむね堅調だったこともあり、底固い動きが続いた。ダウ平均株価は、小高く始まったが一時マイナス圏まで下落する場面もあった。その後は堅調な動きが続き、終盤には前日比 152 ドル高まで上昇した。結局、110 ドル高で終了し、昨年 10 月以来、約半年ぶりの高値となった。一方、ハイテク株中心のナスダックは 1 ポイント高で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	資本財	0.64%	1	ユナイテッドH	2.26%
2	テクノロジー	0.62%	2	トラベラーズ	2.25%
3	ヘルスケア	0.57%	3	マクドナルド	1.72%
4	通信サービス	0.45%	4	アメリカンエキスプレス	1.71%
	素材	-0.94%		ファイザー	-1.25%

データを基に SBILM が作成

## ドルは底固い動きが続いた

序盤に発表された3月の米小売売上高が市場予想を上回り、2017年9月以来の高い伸びとなったことや、新規失業保険申請件数が5週連続の減少となり、1969年9月以来の低水準となったことが好感され、ドルは堅調な動きとなった。しかし、その後に発表された4月の米製造業・非製造業PMIが2016年9月以来の低水準となったことを受けて、ドルは下落に転じた。一方、ユーロ圏やドイツの製造業PMIが予想を下回ったことを受けて、ユーロはドルや円に対して下落となり、ドルは対ユーロで上昇したこともあり、円に対しても底固い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。